台東区

53 旧朝倉文夫氏庭園
Former ASAKURA Fumio Garden

国指定名勝　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

国登録有形文化財（建造物）

台東区立朝倉彫塑館アトリエ棟
Studio building of ASAKURA Museum of Sculpture

台東区立朝倉彫塑館旧アトリエ（非公開）
Old studio of ASAKURA Museum of Sculpture

台東区立朝倉彫塑館住居
Residential building of ASAKURA Museum of Sculpture

台東区立朝倉彫塑館東屋
Arbor of ASAKURA Museum of Sculpture

近代日本を代表する彫刻家・朝倉文夫の感性を伝える旧宅とアトリエは、見る者に斬新さとゆるやかな時間の流れを感じさせます。

公開日　通年（月・木曜（祝日又は振替休日の場合は翌日）・年末年始（12月29日～1月3日）・特別整理期間を除く。）
公開時間　9：30～16：30（入館は16：00まで）
料　金　一般：500円　児童・生徒：250円（20名以上の団体はそれぞれ300円・150円）
所在地　台東区谷中7-18-10
交　通　JR山手線・京浜東北線・常磐線／京成線、日暮里・舎人ライナー「日暮里」駅下車徒歩5分
注意事項等　靴下を履いて御見学いただきますので、御用意ください。アトリエのみ車椅子可

都指定旧跡　地図　瑞輪寺　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

54 大久保主水墓
Grave of OKUBO Monto

江戸水道の祖大久保主水の墓のある瑞輪寺は、徳川家康公創建の日蓮宗の谷中名刹の一つで、主水の他にも大日本帝国憲法の起草者井上毅の墓等があります。

公開日　通年　公開時間　9：00～17：00
料　金　なし　所在地　台東区谷中4-2-5
交　通　JR山手線・京浜東北線ほか「日暮里」駅下車徒歩10分／東京メトロ千代田線「根津」駅・「千駄木」駅下車徒歩8分

都指定旧跡　地図　全生庵　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

55 山岡鉄舟墓
Grave of YAMAOKA Tesshu

三遊亭円朝墓
Grave of San-yutei Encho

山岡鉄舟は江戸無血開城の功労者で、墓は敷地の奥にあります。落語家三遊亭円朝の墓は鉄舟墓の右手前にあります。彼の墓石の戒名は鉄舟筆です。

公開日　通年　公開時間　9：00～17：00
料　金　なし　所在地　台東区谷中5-4-7
交　通　東京メトロ千代田線「千駄木」駅下車徒歩5分

重要文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

56 寛永寺清水堂
Kiyomizu-do hall of Kan'ei-ji Temple

重要文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

57 寛永寺旧本坊表門（黒門）
Front Gate of the Former Residence of the Chief Priest in Kan'ei-ji Temple (Black Gate)

都指定有形文化財（古文書）　地図　寛永寺　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

58 増山雪斎博物図譜関係資料　虫塚碑
MASHIYAMA Sessai Illustrated Book of Small Animals, Mushizuka Monument

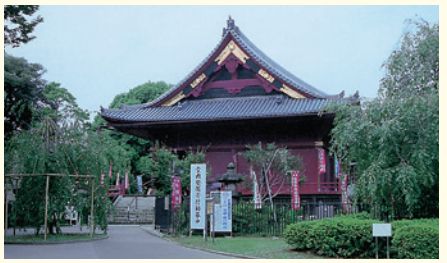
了翁禅師塔碑
Monument of Ryo-o-zenji

天海僧正毛髪塔
Monument of Tenkai Sojo

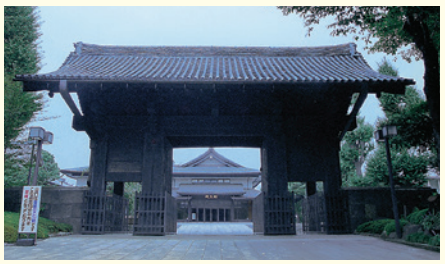
慈海僧正墓
Grave of Jikai Sojo

上野不忍池一帯は、江戸時代東叡山寛永寺の諸堂宇が軒を連ね、将軍家の墓を始めとした多くの石塔類が造営されていました。明治維新のとき堂宇の大半を失ったものの、現在も国指定の清水観音堂を始め、多くの文化財が集中して遺っています。

公開日　通年　公開時間　9：00～17：00　料　金　なし
所在地　台東区上野桜木1-14-11（増山雪斎博物図譜関係資料　虫塚碑・了翁禅師塔碑・慈海僧正墓）／台東区上野公園1-29（天海僧正毛髪塔・寛永寺清水堂）／台東区上野公園14-5（寛永寺旧本坊表門）
交　通　寛永寺旧本坊表門・天海僧正毛髪塔・寛永寺清水堂はJR山手線・京浜東北線ほか「上野」駅（公園口）下車徒歩5分／了翁禅師塔碑・増山雪斎博物図譜関係資料虫塚碑・慈海僧正墓はJR山手線・京浜東北線「鶯谷」駅（南口）下車徒歩5分
注意事項等　寛永寺清水堂では、外陣のみの拝観になります。



寛永寺清水堂



寛永寺旧本坊表門（黒門）

増山雪斎博物図譜関係資料 虫塚碑

59

重要文化財（建造物）　地図　恩賜上野動物公園　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

旧寛永寺五重塔
Five-storied Stupa of Former Kan'ei-ji Temple

特別天然記念物

コウノトリ Oriental White Stork
オオサンショウウオ Japanese Giant Salamander
タンチョウ Red-crowned Crane
カモシカ Serow

国指定天然記念物

オオワシ Steller's sea eagle
ルリカケス Lidth's Jay
オジロワシ White-tailed Eagle
カラスバト Japanese Wood-pigeon
ヤマネ Japanese Dormouse
アカガシラカラスバト Red-headed Wood-pigeon
越ヶ谷のシラコバト Eurasian Collared Dove of Koshigaya

恩賜上野動物園には、上野公園のシンボルとなる優美な姿の旧寛永寺五重塔があります。また、平成23年に世界自然遺産に登録された小笠原諸島の固有種で、絶滅危惧種であるアカガシラカラスバトも必見です。

公開日　動物園の開園日
公開時間　9：30 ～ 17：00
料　金　大人600円・65歳以上300円・中学生200円（小学生・都内在住在学の中学生は無料）
所在地　台東区上野公園9-83
交　通　JR山手線・京浜東北線ほか「上野」駅（公園口）下車徒歩5分
注意事項等　該当動物が事情により展示中止になる場合もあります（死亡・病気・施設改修等）。写真撮影について、フラッシュを使用した撮影が禁止されている区域がありますので御注意ください。

アカガシラカラスバト

ルリカケス

越谷のシラコバト

重要文化財（建造物）　地図　東京国立博物館　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

60

旧因州池田屋敷表門
Main Gate of Former Residence of IKEDA Family from Inshu Domain

旧東京帝室博物館本館
Main Building of Former Tokyo Imperial Household Museum

旧十輪院宝蔵
Former Treasure House of Jurin-in Temple

表慶館
Hyokei Art Museum

本館は、昭和13年（1938）に開館した建築面積にして6,600㎡もある大建築です。渡辺仁の原案で、宮内省内匠寮が実施に当たりました。和風を基調とした完成度の高い意匠を持ち、日本の近代建築の到達点を示す作品の一つとして高い価値があります。
表慶館は明治42年（1909）開館の、大正天皇の御成婚を記念する奉献美術館です。片山東熊の設計指導によるネオ・バロック様式で、ホールのモザイクタイルは見ごたえがあります。
旧因州池田屋敷表門は丸の内にあった江戸末期の建築で、明治期に東宮御所正門として移され、更に高松宮邸に引き継がれました。昭和29年（1954）に現在地に移築されました。
旧十輪院宝蔵は、もと奈良・元興寺別院、十輪院の経蔵で鎌倉前期の作です。内壁に菩薩や十六善神が描かれ、下部嵌石にも十六善神が線刻されます。明治15年（1882）に移築されました。

公開日　通年（月曜・年末年始（平成28年12月24日～平成29年1月1日）を除く。）　※表慶館は催し物開催時のみ開館
公開時間　9：30 ～ 17：00（原則として4月～12月の特別展開催期間中の金曜は20：00 まで、4月～9月の土・日曜、祝・休日、7～8月の水曜は18：00 まで開館）※入館は閉館の30分前まで
※時期により変動有り
料　金　一般620円、大学生410円（高校生以下及び満18歳未満、満70歳以上は無料）※特別展は別料金
所在地　台東区上野公園13-9
交　通　JR山手線・京浜東北線ほか「上野」駅（公園口）及びJR 山手線・京浜東北線ほか「鶯谷」駅（南口）下車徒歩10分／ 東京メトロ日比谷線・東京メトロ千代田線「上野」駅・「根津」駅・京成電鉄「京成上野」駅下車徒歩15分

重要文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

61

国立西洋美術館本館
Main Building of the National Museum of Western Art

昭和34年（1959）に設置され、基本設計はフランスの建築家ル・コルビュジエ。らせん状の動線は「無限発展美術館」の構想を具現化したものです。以後の日本人建築家に極めて大きな影響を与えました。

公開日　通年（月曜（祝日又は振替休日の場合は翌日）・年末年始を除く。）
公開時間　9：30 ～ 17：30（金曜は20：00まで、冬期は17：00まで）
※入館は閉館の30分前まで
料　金　常設展観覧料　一般430円・大学生130円　※企画展は別料金
所在地　台東区上野公園7-7
交　通　JR山手線・京浜東北線ほか「上野」駅（公園口）下車徒歩1分／京成線「京成上野」駅下車徒歩7分／東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅下車徒歩8分
注意事項等　開館時間、休館日は臨時に変更する場合があります。

重要文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

62 旧東京科学博物館本館
Japan Gallery (National Museum of Nature and Science)

昭和6年（1931）9月に竣工しました。飛行機型の平面と、均整の取れた立面を持ち、広間や階段室の美しいステンドグラスが魅力です。日本最初の本格的な社会教育施設としての博物館建築として、高い歴史的価値があります。

公開日　通年（月曜（祝日又は振替休日の場合は翌日）・年末年始（12月28日～1月1日）を除く。）
公開時間　9：00～17：00（金曜は20:00まで。入館は閉館の30分前まで）
料　金　620円
所在地　台東区上野公園7-20
交　通　JR山手線・京浜東北線ほか「上野」駅（公園口）下車徒歩5分／東京メトロ銀座線・東京メトロ日比谷線「上野」駅下車徒歩10分／京成線「京成上野」駅下車徒歩10分
注意事項等　開館時間・休館日は臨時に変更する場合があります。

重要文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

63 旧岩崎家住宅
Former Residence of IWASAKI Family

三菱財閥第三代社長である岩崎久彌（ひさや）氏の旧宅です。豪奢な洋館と格式のある和館、山小屋風の撞球室（ビリヤード場）からなります。うち洋館と撞球室は、イギリスの建築家ジョサイア・コンドルが設計したものです。洋館の細かい装飾には目を見張るものがあります。

公開日　通年
公開時間　9：00～17：00（入園は16:30まで）
料　金　400円
所在地　台東区池之端1-3-45
交　通　東京メトロ千代田線「湯島」駅下車徒歩3分／東京メトロ銀座線「上野広小路」駅又は都営大江戸線「上野御徒町」駅下車徒歩10分／JR山手線・京浜東北線「御徒町」駅下車徒歩15分

64
都指定史跡　地図　妙極院　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

浄厳律師墓
Grave of Jogon Risshi

都指定旧跡

樋口定伊墓
Grave of HIGUCHI Sadakore

浄厳律師は真言宗再興に寄与した高僧の一人で、妙極院の名は彼の号妙極に由来します。墓は無縫塔で、御前には拝堂があります。また、江戸末期の剣道の大家、樋口定伊の墓もあります。

公開日　通年　　公開時間　10：00～16：00
料　金　なし　　所在地　台東区池之端2-5-30
交　通　東京メトロ千代田線「根津」駅下車徒歩1分

65
国指定史跡　地図　源空寺墓地　区部東部エリア　A－3

伊能忠敬墓
Grave of INO Tadataka

高橋至時墓
Grave of TAKAHASHI Yoshitoki

都指定旧跡

谷文晁墓
Grave of TANI Buncho

幡随院長兵衛墓
Grave of Banzuiin Chobei

源空寺の道を隔てた墓地内に、日本地図に大きな功績を残した伊能忠敬を始め4人の著名人の墓が横一列に並んでいます。

公開日　通年　　公開時間　9：00～15：00
料　金　なし　　所在地　台東区東上野6-18-12
交　通　東京メトロ銀座線「稲荷町」駅下車徒歩10分

都指定史跡　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

66 子規庵
Hermitage of Shiki

俳人正岡子規が明治27年（1894）から没するまで8年間住んだ地です。建物は戦災で焼失しましたが、戦後復元されました。座敷から庭を眺めながら一句詠んでみてはいかがでしょう。

公開日　通年（月曜を除く。）　夏休み・冬休みあり
公開時間　10：30～16：00（12：00～13：00を除く。）
料　金　500円（中学生以下無料）　　所在地　台東区根岸2-5-11
交　通　JR山手線・京浜東北線「鶯谷」駅（北口）下車徒歩5分
注意事項等　文化財ウィーク期間中は親子写生会（子規庵庭内でスケッチを実施。園内掲示の他参加者へは描いた絵をその場で絵葉書にしてプレゼント）を行います。

都指定史跡　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

67 中村不折旧宅（書道博物館）
Former Residence of NAKAMURA Fusetsu; Calligraphy Museum

洋画家であり書家でもあった中村不折が生前住んでいた場所です。木造の住宅は戦災で焼失しましたが、博物館とその収蔵品は焼失を免れ、日本及び中国の古代から近世に至る書道関係資料を見ることができます。

公開日　通年（月曜（祝日又は振替休日の場合は翌日）・年末年始・特別整理期間を除く。）
公開時間　9：30～16：30（入館は16：00まで）
料　金　一般：500円　児童・生徒：250円（20名以上の団体はそれぞれ300円・150円）
所在地　台東区根岸2-10-4
交　通　JR山手線・京浜東北線「鶯谷」駅（北口）下車徒歩5分

都指定有形文化財（彫刻）　地図　東禅寺　区部東部エリア　B－3

68 銅造地蔵菩薩坐像（江戸六地蔵の一）
Copper Statue of Seated Jizo Bosatu;One of Edo Six Jzo

江戸六地蔵は、どれも街道沿いにありました。東禅寺の地蔵像も、かつては奥州街道沿いにあったものです。東禅寺の六地蔵は、宝永7年（1710）頃造立の2番目のものです。

公開日　通年　　公開時間　9：00～17：00
料　金　なし　　所在地　台東区東浅草2-12-13
交　通　東京メトロ銀座線・都営浅草線ほか「浅草」駅からバス（南千住行（東42甲））「東浅草」下車徒歩3分

重要文化財（建造物） 地図 浅草寺 区部東部エリア B－3

69 浅草寺二天門
Niten-mon Gate of Senso-ji Temple

都指定有形文化財（建造物）

浅草寺六角堂
Rokkakudo Hall of Senso-ji Temple

都指定有形文化財（彫刻）

木造持国天立像・木造増長天立像
Wooden Statue of Standing Jikokuten and Wooden Statue of Standing Zochoten

都指定有形文化財（歴史資料）

西仏板碑
Stone Monument Made by Saibutsu

都指定旧跡

戸田茂睡墓
Grave of TODA Mosui

六地蔵石燈籠
Stone Lantern Carved with Six Jizo

浅草寺というと雷門が有名ですが、他にも貴重な文化財がたくさんあります。本堂の東側にある門が二天門。中には持国天、増長天立像が安置されています。本堂の西、影向堂の更に西側には都内最古の木造建造物である六角堂が、南側には西仏板碑と六地蔵石燈籠があります。また、一番西の新奥山には江戸の歌人戸田茂睡の墓があります。この辺り一帯には数多くの碑があります。

公開日 通年
公開時間 終日
料　金 なし
所在地 台東区浅草 2-3-1
交　通 東京メトロ銀座線・都営浅草線ほか「浅草」駅下車徒歩５分

重要文化財（建造物） 地図 区部東部エリア B－3

70 浅草神社
Asakusa-jinja Shrine

通称「三社さま」として知られる浅草の総鎮守です。現社殿は３代将軍徳川家光の寄進により慶安２年（1649）に完成しました。外部は赤漆塗り、内部は鳳凰（ほうおう）・麒麟（きりん）・飛龍（ひりゅう）などの霊獣が色鮮やかに描かれています。関東大震災や戦災による被害を免れた貴重な文化財です。

公開日 通年（境内のみ）
公開時間 終日
料　金 なし
所在地 台東区浅草 2-3-1
交　通 東京メトロ銀座線・都営浅草線ほか「浅草」駅下車徒歩７分

都指定旧跡 地図 願龍寺墓地内 区部東部エリアＡ－３

71 山田宗徧墓
Grave of YAMADA Sohen

願龍寺境内墓地にあります。赤穂浪士討入前夜の吉良邸茶会で有名な宗徧は江戸時代中期の茶人で、利休茶道の奥義を極めた宗徧流の流祖です。

公開日 通年　公開時間 9：00 ～ 16：00
料　金 なし　所在地 台東区西浅草 1-2-16
交　通 東京メトロ銀座線「田原町」駅下車徒歩１分／東武線・都営浅草線「浅草」駅下車徒歩10分

都指定旧跡 地図 聖徳寺 区部東部エリア A－3

72 玉川庄右衛門及び同清右衛門墓
Grave of TAMAGAWA Shoemon and Seiemon

玉川上水開削工事の功労者とされる、玉川兄弟の墓が聖徳寺の入口を入って左手にあります。向かって右が兄の庄右衛門、左が弟の清右衛門です。

公開日 通年　公開時間 終日
料　金 なし　所在地 台東区松が谷２－３－３
交　通 東京メトロ銀座線「稲荷町」駅下車徒歩10分
注意事項等 お盆や年末年始に団体でお越しの際は、１週間前に連絡してください。

都指定旧跡 地図 誓教寺墓地内 区部東部エリア A－3

73 葛飾北斎墓
Grave of KATSUSHIKA Hokusai

「富嶽三十六景」などで有名な浮世絵師北斎の墓で、正面には「画狂老人卍墓」と書かれています。この墓のある誓教寺には、他にも胸像や碑など北斎を記念としたものがあります。

公開日 通年　公開時間 10：00 ～ 16：00
料　金 なし　所在地 台東区元浅草 4-6-9
交　通 東京メトロ銀座線「稲荷町」駅下車徒歩５分／都営大江戸線「新御徒町」駅下車徒歩10分

足立区

都指定旧跡 地図 東岳寺 区部東部エリア A－1

74 初代安藤広重墓及び記念碑
Grave and Monument of the first ANDO Hiroshige

安藤広重は「東海道五拾三次」「名所江戸百景」などで有名な浮世絵師で、画姓を歌川広重といいます。墓石は昭和33年（1958）の再建で、記念碑は大正13年（1924）に建立されました。

公開日 通年　公開時間 9：00 ～ 16：00
料　金 なし　所在地 足立区伊興本町 1-5-16
交　通 東武伊勢崎線「竹ノ塚」駅下車徒歩10分

江東区

国指定史跡 地図 霊巌寺 区部東部エリア B－4

75 松平定信墓
Grave of MATSUDAIRA Sadanobu

都指定有形文化財（彫刻）

銅造地蔵菩薩坐像（江戸六地蔵の一）
Copper Statue of Seated Jizo Bosatsu (One of Edo Six Jizo)

寛政の改革を行ったとして有名な老中松平定信。霊巌寺に彼の墓はあります。霊巌寺は江戸六地蔵の一つとしても有名なお寺です。

公開日 通年　公開時間 9：00 ～ 17：00
料　金 なし　所在地 江東区白河 1-3-32
交　通 都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」駅下車徒歩４分

都指定名勝 地図 区部東部エリア B－4

76 清澄庭園
Kiyosumi Gardens

三菱グループの創始者、岩崎彌太郎らが全国から名石を収集して造り上げた明治を代表する回遊式林泉庭園です。園内には東京都選定歴史的建造物の「涼亭」があります。

公開日 通年（年末年始を除く。）
公開時間 9：00 ～ 17：00（入園は16：30まで）
料　金 一般150円・65才以上70円（小学生以下・都内在住・在学中学生は無料）
所在地 江東区清澄 3-3-9
交　通 都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」駅下車徒歩３分
注意事項等 庭園ガイドを実施しています。（土・日・祝日の11:00 ～と14:00 ～の１日２回）

国登録有形文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　B－4

77 旧東京市深川食堂
Former Fukagawa Restaurant of Tokyo City

震災復興事業により昭和7年（1932）に建設された食堂で、階段室の円形窓や南面の水平窓に、当時の建築デザインの潮流が感じられます。現在は、江東区の観光文化拠点「深川東京モダン館」として、活用されています。

公開日　通年（原則月曜を除く。）　公開時間　10：00 ～ 18：00
料　金　なし　所在地　江東区門前仲町1-19-15
交　通　都営大江戸線・東京メトロ東西線「門前仲町」駅下車徒歩3分

葛飾区

都指定旧跡　地図　区部東部エリア　B－2

78 安積艮斎墓
Grave of ASAKA Gonsai

江戸後期の儒学者。郡山の旧家の出身で、江戸に出て佐藤一斎に学びます。文化11年（1814）に神田駿河台に塾を開き、天保7年（1836）には二本松藩丹羽家の藩儒となり、嘉永3年（1850）に昌平坂学問所の教授になります。本所妙源寺に葬られましたが、関東大震災後に現在地に移転しました。

公開日　通年　公開時間　9：00 ～ 17：00
料　金　なし　所在地　葛飾区堀切3-25-16
交　通　京成本線「堀切菖蒲園」駅下車徒歩約5分

都指定旧跡　地図　西光寺　区部東部エリア　B－3

79 葛西清重墓
Grave of KASAI Kiyoshige

葛西清重は、源頼朝の側近として仕えた鎌倉時代前期の御家人です。源頼朝の挙兵に応じて平氏追討のため西国に赴き、また奥州藤原氏との戦いにも参加して功績を挙げ、奥州の石巻や平泉などに所領を与えられました。

公開日　通年
公開時間　9：00 ～ 17：00
料　金　なし
所在地　葛飾区四つ木1-25-8
交　通　京成押上線「四ツ木」駅下車徒歩約5分

都指定史跡　地図　区部東部エリア　C－2

80 立石
Tateishi

立石は、古墳の石室石材を転用した、古代東海道の道標と考えられます。江戸時代には、奇石として『江戸名所図会』などで紹介され、信仰の対象として崇められるようになります。立石は、東京低地の古代の交通や、近世以来の民間信仰を今に伝える遺跡です。

公開日　通年　公開時間　終日
料　金　なし　所在地　葛飾区立石8-37-17　立石児童遊園内
交　通　京成押上線「京成立石」駅下車徒歩約20分

都指定旧跡　地図　源照寺　区部東部エリア　C－2

81 山田検校墓
Grave of YAMADA Kengyo

山田検校は、幼くして失明し、箏曲の道に入った江戸時代中期の箏曲家です。文化14年（1817）に亡くなり浅草山谷源照寺に葬られました。現在の墓は、関東大震災の後、移転されたものです。

公開日　通年　公開時間　9：00 ～ 17：00
料　金　なし　所在地　葛飾区高砂7-13-34　源照寺境内
交　通　京成本線・金町線・北総鉄道北総線「京成高砂」駅下車徒歩10分
注意事項等　毎年5月10日　検校様奉賛会（箏曲協会主催。法要、献奏）

都指定史跡　地図　区部東部エリア　C－2

82 葛西城跡
Remains of Kasai Castle

葛西城は中川右岸の自然堤防上に築かれた中世城館です。詳しい築城年代は不明ですが、享徳3年（1454）に勃発した享徳の乱頃に上杉氏によって築かれたと推定されます。天文7年（1538）には北条氏綱に攻められ落城し、北条氏方の城となっています。昭和47年（1972）からの発掘調査で主郭の堀や溝、井戸などが発見され、陶磁器や木製品も多数出土し、中世城館の生活などを知ることができます。出土品は葛飾区郷土と天文の博物館に展示してあります。

公開日　通年
公開時間　終日
料　金　なし
所在地　葛飾区青戸7-21-7（御殿山公園）/葛飾区青戸7-28-17（葛西城址公園）
交　通　京成本線・押上線「青砥」駅下車徒歩20分

写真提供：葛飾区郷土と天文の博物館

都指定有形文化財（考古資料）　地図　葛飾区郷土と天文の博物館　区部東部エリア　C－2

83 柴又八幡神社古墳出土埴輪
Haniwa Unearthed from Tomb Mound of Shibamata Hachiman-jinja Shrine

柴又八幡神社古墳は、葛飾区柴又三丁目に所在する古墳時代後期に造られた前方後円墳です。帽子を被った「寅さん埴輪」と呼ばれる人物埴輪や馬形埴輪などが出土しており、これらの形象埴輪から、当時の服装などの生活様式や馬具の装着状況などをうかがい知ることができます。

公開日　火～木曜・日曜は9：00 ～ 17：00
祝日を除く金・土曜は9：00 ～ 21：00
公開時間　月曜（祝日を除く。）・第2・4火曜（祝日の場合は翌平日）・年末年始（12月28日～ 1月4日（1月2 ～ 3日12:00 ～ 17:00は開館））
料　金　100円（入館料）
所在地　葛飾区白鳥3-25-1　葛飾区郷土と天文の博物館
交　通　京成本線「お花茶屋」駅下車徒歩8分

江戸川区

都指定史跡　地図　区部東部エリア　D－4

84 一之江名主屋敷
Residence of Ichinoe Village Headman

江戸時代初めの一之江新田の開拓者、田島家の屋敷です。現在の主屋は、安永年間の再建ですが、屋敷林や堀を巡らせた屋敷構えは、創建当初の様子を伝えています。

公開日　通年（月曜・年末年始を除く。ただし、月曜と祝祭日が重なった場合は公開）
公開時間　10：00 ～ 16：00
料　金　100円　※入館料中学生以下は無料
所在地　江戸川区春江町2-21-20
交　通　都営新宿線「瑞江」駅下車徒歩14分/JR総武線「小岩」駅から京成バス（小76）「名主屋敷」下車徒歩1分
注意事項等　駐車場はありません。

写真提供：江戸川区教育委員会

都指定有形文化財（歴史資料） 地図 善養寺 区部東部エリア D－3

85 天明三年浅間山噴火横死者供養碑
Monument for the Dead in the Eruption of Mt.Asama in 1783

国指定天然記念物

善養寺影向のマツ
Yogo Pine Tree in Zen'yo-ji Temple

善養寺の境内を這うように広がっているのが影向のマツです。東西南北30mにわたり、繁茂面積では日本で一、二を争うといわれています。供養塔は不動門手前右手に建っています。

公開日 通年　公開時間 8：00～17：00
料　金 なし　所在地 江戸川区東小岩2-24-2
交　通 JR総武線「小岩」駅（南口）からバス「江戸川病院前」下車徒歩2分
注意事項等 10月中旬～11月23日に影向菊花展を開催しています。

写真提供：宗教法人　善養寺

特別天然記念物 地図 葛西臨海水族園 区部東部エリア D－1

86 コウノトリ
Oriental White Stork

タンチョウ
Red-crowned Crane

葛西臨海水族園では、自然が豊かだったかつての関東周辺の川や池の自然を再現した屋外の「水辺の自然」エリアで、江戸時代には葛西周辺でも普通に暮らしていた特別天然記念物のコウノトリとタンチョウを見ることができます。

公開日 通年（水族園の開園日）
公開時間 9：30～16：00
料　金 一般700円　中学生250円　65才以上350円　小学生以下、都内在住・在学の中学生は無料
所在地 江戸川区臨海町6-2-3「水辺の自然」エリア
交　通 JR京葉線「葛西臨海公園」駅下車徒歩5分
注意事項等 天候や動物の状態などの事情により、展示の中止や展示時間が変更になる場合があります。

墨田区

都指定名勝 地図 区部東部エリア B－4

87 旧安田庭園
Former Garden of YASUDA Family

隅田川左岸に位置し、川の水を引き入れた潮入回遊式庭園として江戸の名園の一つに数えられていました。現在では人工式ながらも潮の干満を再現し、変化に富んだ風景が見られます。

公開日 通年（12月29日～1月1日を除く。）
公開時間 9:00～16:30（6月～8月　9：00～18：00まで）
料　金 なし
所在地 墨田区横網1-12-1
交　通 JR総武線「両国」駅下車徒歩7分／都営大江戸線「両国」駅下車徒歩5分／区内循環バス「旧安田庭園・同愛記念病院」下車徒歩1分／都営バス「旧安田庭園前」下車徒歩1分

都指定有形文化財（彫刻） 地図 回向院（えこういん） 区部東部エリア A－4

88 銅造阿弥陀如来坐像
Copper Statue of Seated Amida Nyorai

都指定有形文化財（歴史資料）

石造明暦大火横死者等供養塔
Commemoration Stone Stupa for the Dead of the Great Fire of Meireki

都指定旧跡

加藤千蔭墓
Grave of KATO Chikage

磐瀬京伝墓
Grave of IWASE Kyoden

磐瀬京山墓
Grave of IWASE Kyozan

回向院は明暦の大火（1657）による死者を弔うために建立され、その後天災等による死者の無縁仏を弔う寺として知られるようになりました。一方、境内では大相撲や出開帳が開催されるなど賑わい場として江戸の庶民に親しまれました。また、回向院には文学、芸能などの分野で活躍した著名人の墓もたくさんあります。戯曲作家山東（本名岩瀬）京伝・京山兄弟、国学者加藤千蔭の墓が都の旧跡に指定されています。

公開日 通年　公開時間 9：00～16：30
料　金 なし　所在地 墨田区両国2-8-10
交　通 JR総武線「両国」駅下車徒歩2分／都営大江戸線「両国」駅下車徒歩8分
注意事項等 本堂に安置されている阿弥陀如来像は、法要中は見学できなくなりますので御了承ください。

都指定旧跡 地図 区部東部エリア B－4

89 赤穂浪士元禄義挙の跡
Remains of Heroic Act of Ako Roshi

元禄15年（1702）12月14日に赤穂義士の討ち入りがあった後、元禄14年（1701）から元禄16年（1703）に没収されるまで吉良家の屋敷があったところです。

公開日 通年　公開時間 終日
料　金 なし　所在地 墨田区両国3-13-9
交　通 JR総武線「両国」駅下車徒歩7分

国指定名勝及び史跡 地図 区部東部エリア B－3

90 向島百花園
Mukojima Hyakkaen Gardens

文化元年（1804）佐原鞠塢（きくう）が梅園として経営を始めました。その後、園主や文人達の構想で詩歌にゆかりの深い草木を栽培し四季を通じて楽しめる草庭となりました。江戸時代の花園として僅かに今日に遺るものであり、文人庭の遺構としても貴重です。江戸時代より伝わる伝統行事「虫ききの会」「月見の会」なども開催され文化・文政期頃の町人文化と情趣も楽しめる文化財庭園です。

公開日 通年
公開時間 9：00～17：00
料　金 一般150円　65歳以上70円　小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料
所在地 墨田区東向島3-18-3
交　通 東武伊勢崎線（スカイツリーライン）「東向島」駅下車徒歩8分／京成押上線「曳舟」駅下車徒歩13分／JR「日暮里」駅又は「亀戸」駅からバス「百花園前」下車徒歩3分
注意事項等 土日の11：00～、14：00～庭園ガイドによる案内があります（希望者は時間までに管理所裏に集合のこと。）。

写真提供：（公財）東京都公園協会

荒川区

重要文化財（建造物）　地図　区部東部エリア　A－2

91 旧三河島汚水処分場喞筒場（ポンプ場）施設
Pump Station of the Old Mikawashima Wastewater Facility

大正11年（1922）に稼動した我が国最初の近代下水処理施設です。旧主ポンプ室はレンガタイルに白い水平線がアクセントに施され、当時日本に紹介されて間もないセセッション様式の影響が見られます。

公開日　通年（火曜・金曜・年末年始を除く。）
公開時間　9：00～17：00（入場は16：00まで）見学には電話での事前予約が必要です。
料　金　なし
所在地　荒川区荒川8-25-1 三河島水再生センター敷地内
交　通　都電荒川線「荒川二丁目」下車徒歩3分/東京メトロ千代田線・京成線「町屋」駅下車徒歩13分

写真提供：東京都下水道局

都指定旧跡　地図　圓通寺　区部東部エリア　A－3

92 彰義隊戦死者墓
Grave of Shogitai Senshisha

彰義隊は、慶応4年（1868）5月15日新政府軍との上野戦争で鎮圧され、彰義隊戦死者は円通寺仏磨和尚により火葬に付され合葬されました。弾痕を残す黒門は、明治40年（1907）に移築されたものです。

公開日　通年
公開時間　9：00～17：00
料　金　なし
所在地　荒川区南千住1-59-11
交　通　都電荒川線「三ノ輪橋」駅下車徒歩3分/東京メトロ日比谷線「三ノ輪」駅下車徒歩5分

都指定天然記念物　地図　区部東部エリア　A－3拡大図【上野・日暮里】

93 延命院のシイ
Castanopsis at Enmei-in Temple

『江戸名所図会』巻五の「日暮里惣図」にも描かれているシイの老樹です。

公開日　通年
公開時間　7：00～15：30
料　金　なし
所在地　荒川区西日暮里3-10-1
交　通　JR山手線・京成線ほか「日暮里」駅（北口）下車徒歩3分

大田区

重要有形民俗文化財　地図　大森　海苔のふるさと館　区部南部エリア　D－4

94 大森及び周辺地域の海苔生産用具
Seaweed Production implements around Omori

江戸前の海で300年の歴史を持つ海苔作り。浅草海苔の名産地として名を馳せ、全国に生産方法が伝わる元となったのは大森周辺地域です。その土地で半世紀ほど前まで使われていた海苔生産用具や、歴史などを紹介します。

公開日　通年（第3月曜（祝日の場合はその翌日）・年末年始を除く。）
公開時間　9：00～17：00（6月～8月は19：00まで）
料　金　なし
所在地　大田区平和の森公園2-2
交　通　京急線「平和島」駅又は東京モノレール「流通センター」駅下車徒歩15分